



平成 20 年 6 月 11 日

各 位

会社名 深川製磁株式会社
代表者名 取締役社長 深川一太
(証券コード 5335)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 原 忠雄
電話 0955-43-2151

借入金の返済猶予等の取引金融機関からの協力についてのお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月 31 日付で取引金融機関から借入金の返済猶予等の協力を受けることが決まりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 返済猶予等を受けるに至った経緯

当社は 19 年 3 月期の決算で経常利益 2 期連続マイナス、営業キャッシュフロー 3 期連続マイナスとなりました。過剰な在庫、有利子負債で資金繰りが逼迫してきましてので当該状況を解消すべく、財務体質の抜本的改善と収益力向上を図るため、平成 20 年 2 月 15 日に「経営改善計画書」を策定し取引金融機関に提示し返済猶予等の要請を行いました。協議を重ねた結果、関係各行全ての同意を得て平成 20 年 3 月 31 日付にて「経営改善計画書」に関して「協定書」を締結し、借入金の返済猶予、返済条件の緩和等の協力を受けるに至りました。

2. 負債総額（平成 20 年 3 月 31 日現在）

2,316 百万円

3. 返済猶予等の概要

借入金総額 1,747 百万円のうち一部借入金について、13 年間の返済期限の延長を受け、残りの借入金についても返済条件の緩和等の協力を受けております。

4. 経営改善の内容「経営改善計画書」に基づき今後実施していく内容

- (1) 株式等金融商品の早期売却処分を行うことにより有利子負債の圧縮を図る。
- (2) 本社機能を営業・物流拠点である西有田に集約することにより、全社的に情報を共有するとともに、計数管理体制を強化する。

- (3) 販売戦略室を東京に設置し、販売体制の見直しを行うとともに営業店の販売戦略支援機能強化を図る。
- (4) 商品コントロール室を設置し、生産工程見直しによる生産効率の向上を図り販売状況に即応した生産体制の構築を行う。
- (5) 在庫削減を積極的に行う一方で新製品の開発によるブランド強化および付加価値商品へのシフトを実施する。具体的には従来の和食器に加え、フカガワミラノスタジオでの商品開発並びに電気スタンド等のインテリア、装飾品の新規事業の開発に重点をおき付加価値の高い商品の開発を行っていく。
- (6) 賃金・給料カットや外注の内製化等により経費削減を図る。

以 上